

スコアシート		竣工段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質								3.5
Q1 室内環境			0.38					3.8
1 音環境		3.0	0.15					3.0
1.1 騒音		3.0	0.40					
1.2 遮音		3.0	0.40					
1 開口部遮音性能		3.0	0.60					
2 界壁遮音性能		3.0	0.40					
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)								
4 界床遮音性能(重量衝撃源)								
1.3 吸音		3.0	0.20					
2 温熱環境		4.0	0.35					4.0
2.1 室温制御		3.0	0.50					
1 室温		3.0	0.38					
2 外皮性能		3.0	0.25					
3 ゾーン別制御性		3.0	0.38					
2.2 湿度制御	デシカント調湿外気処理機採用	5.0	0.20					
2.3 空調方式	床吹き出し空調機、パッケージ空調機を選択採用	5.0	0.30					
3 光・視環境		3.6	0.25					3.6
3.1 昼光利用		4.0	0.30					
1 昼光率	昼光率=2.2%	4.0	0.60					
2 方位別開口								
3 昼光利用設備	光ダクト採用	4.0	0.40					
3.2 グレア対策		4.0	0.30					
1 昼光制御	外部:庇を採用 室内:ブラインド、カーテン、ロールスクリーンを採用	4.0	1.00					
3.3 照度		3.0	0.15					
3.4 照明制御		3.0	0.25					
4 空気質環境		4.4	0.25					4.4
4.1 発生源対策		5.0	0.50					
1 化学汚染物質	F☆☆☆☆を採用、低VOCの建材を採用	5.0	1.00					
4.2 換気		3.0	0.30					
1 換気量		3.0	0.33					
2 自然換気性能		3.0	0.33					
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.33					
4.3 運用管理		5.0	0.20					
1 CO ₂ の監視		-	-					
2 喫煙の制御	建物内完全禁煙を実施	5.0	1.00					
Q2 サービス性能			0.30					3.4
1 機能性		3.8	0.40					3.8
1.1 機能性・使いやすさ		3.3	0.40					
1 広さ・収納性		3.0	0.33					
2 高度情報通信設備対応	OAフロア採用	4.0	0.33					
3 バリアフリー計画		3.0	0.33					
1.2 心理性・快適性		5.0	0.30					
1 広さ感・景観	執務空間の十分な天井高の確保	5.0	0.33					
2 リフレッシュスペース	くつろげるリフレッシュスペースの確保	5.0	0.33					
3 内装計画	地元の木材を使用した落ち着いた感のある内装計画	5.0	0.33					
1.3 維持管理		3.5	0.30					
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50					
2 維持管理用機能の確保	清掃用スペースの確保	4.0	0.50					
2 耐用性・信頼性		3.2	0.30					3.2
2.1 耐震・免震		3.0	0.50					
1 耐震性		3.0	0.80					
2 免震・制振性能		3.0	0.20					
2.2 部品・部材の耐用年数		2.8	0.30					
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20					
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.20					
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10					
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10					
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		3.0	0.20					
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20					

2.4 信頼性	1	空調・換気設備	災害時に対応した空調・換気設備の採用	4.4	0.20	-	-	3.0
	2	給排水・衛生設備	節水型器具の採用、井水、中水利用	5.0	0.20			
	3	電気設備	非常用発電設備、無停電電源設備を設置	4.0	0.20			
	4	機械・配管支持方法		3.0	0.20			
	5	通信・情報設備	社内引込の2ルート化、災害時バックアップ機能	5.0	0.20			
3 対応性・更新性				3.0	0.30			
3.1 空間のゆとり	1	階高のゆとり		3.4	0.30	-	-	3.0
	2	空間の形状・自由さ	壁長さ比率=0.152	3.0	0.60			
3.2	1	荷重のゆとり		4.0	0.40			
3.2	2	空間の形状・自由さ	壁長さ比率=0.152	3.0	0.30			
3.2 荷重のゆとり				3.0	0.30			
3.3 設備の更新性				2.8	0.40			
3.3 設備の更新性	1	空調配管の更新性		2.0	0.20	-	-	3.0
	2	給排水管の更新性		3.0	0.20			
	3	電気配線の更新性		3.0	0.10			
	4	通信配線の更新性		3.0	0.10			
	5	設備機器の更新性		3.0	0.20			
	6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20			
Q3 室外環境(敷地内)				-	0.32			3.1
1 生物環境の保全と創出				3.0	0.30			3.0
2 まちなみ・景観への配慮				3.0	0.40			3.0
3 地域性・アメニティへの配慮				3.5	0.30			3.5
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		地元木材の利用、建物利用者の設計打合せ参加	4.0	0.50	-	-	3.5
	3.2 敷地内温熱環境の向上			3.0	0.50			
LR 建築物の環境負荷低減性				-	-			4.2
LR1 エネルギー				-	0.40			4.8
1 建物外皮の熱負荷抑制			BPI=0.695	5.0	0.16	-	-	5.0
2 自然エネルギー利用			光ダクトの採用、井水利用	4.0	0.10			
3 設備システムの高効率化			BEI 非住宅 住宅(専有部)	5.0	0.52			5.0
3	集合住宅以外の評価(3a.3b)		BEI=0.62	5.0	1.00	-	-	5.0
	集合住宅の評価(3c)			-	-			
	4 効率的運用			5.0	0.21			
	集合住宅以外の評価			5.0	1.00			
4.1	モニタリング		BEMS導入	5.0	0.50	-	-	5.0
	運用管理体制		BEMSによるエネルギー消費量の管理	5.0	0.50			
4.2	運用管理体制			-	-	-	-	5.0
	集合住宅の評価			-	-			
4.1	モニタリング			-	-	-	-	5.0
	運用管理体制			-	-			
LR2 資源・マテリアル				-	0.30			3.7
1 水資源保護				3.8	0.20			3.8
1.1	節水		節水型器具の採用	4.0	0.40	-	-	3.8
	1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.7	0.60			
1	雨水利用システム導入の有無		井水を中水利用	4.0	0.70	-	-	3.8
	2 雑排水等利用システム導入の有無			3.0	0.30			
2 非再生性資源の使用量削減				3.9	0.60			3.9
2.1	材料使用量の削減			2.0	0.10	-	-	3.9
	2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20			
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用		-	3.0	0.20	-	-	3.9
	2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		長尺塩ビシート(床:警備室、シャワー室、倉庫1・2、給湯室1・2、クリエイティブルーム等)、岩綿吸音板(天井:社員食堂、役員室1~4、クリエイティブルーム等)、タイルカーペット(床:応接室1・2、打合せスペース1・2、会議室(40人研修室)、更衣室1・2等)	5.0	0.20			
2.5 持続可能な森林から産出された木材			地元の木材をフローリング、ルーバー等で使用、木材使用比率=98%	5.0	0.10			3.9
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み			解体時にリサイクルしやすい仕上げ、構造の分離	5.0	0.20			3.9
3 汚染物質含有材料の使用回避				3.0	0.20			3.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用				3.0	0.30			3.0
3.2 フロン・ハロンの回避				3.0	0.70			3.0
3.2	1 消火剤			-	-	-	-	3.0
	2 発泡剤(断熱材等)			3.0	0.50			
	3 冷媒			3.0	0.50			
LR3 敷地外環境				-	0.30			3.9
1 地球温暖化への配慮			ライフサイクルCO2排出率 69%	4.2	0.33			4.2
2 地域環境への配慮				4.2	0.33			4.2
2.1	大気汚染防止		燃焼機器不使用	5.0	0.25	-	-	4.2
	2.2 温熱環境悪化の改善		風の通り道に配慮	4.0	0.50			
2.3	地域インフラへの負荷抑制			4.0	0.25	-	-	4.2
	1 雨水排水負荷低減			3.0	0.25			
2	2 汚水処理負荷抑制			3.0	0.25	-	-	4.2
	3 交通負荷抑制		駐輪場、駐車場の確保	5.0	0.25			
2.3 地域インフラへの負荷抑制			ゴムの多種分別	5.0	0.25			4.2
3 周辺環境への配慮				3.2	0.33			3.2
3.1 騒音・振動・悪臭の防止				3.0	0.40			3.2
3.1	1 騒音			3.0	0.50	-	-	3.2
	2 振動			3.0	0.50			
	3 悪臭			-	-			
3.2	風害、砂塵、日照障害の抑制			3.0	0.40	-	-	3.2
	1 風害の抑制			3.0	0.70			
	2 砂塵の抑制			-	-			
3.2	3 日照障害の抑制			3.0	0.30	-	-	3.2
	3.3 光害の抑制			4.4	0.20			
3.3	1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		タスク・アンビエント照明、ブラインド、カーテンなどを適切に計画	5.0	0.70	-	-	3.2
	2 昼光の建物外壁による反射光(グレア)への対策			3.0	0.30			